

## 第12回アンデス・アマゾン学会研究大会開催のお知らせ

開催日時：2023年7月1日（土）13:30~17:30 / 7月2日（日）9:30~12:00

開催方法：対面とZoomのハイブリッド

Zoom参加方法：事前申し込みされた会員にメールにてご連絡いたします。

会場：独立行政法人 国民生活センター相模原研修所 中会議室

<https://www.kokusen.go.jp/hello/data/shisetu.html>

住所：〒252-0229 神奈川県相模原市中央区弥栄3-1-1

費用：7,000円（1泊夕食付き、会場使用料込み）（懇親会費別途。飲み物持ち込み歓迎）

※7/2（日）朝食は各自でご準備下さい。

※食物アレルギーがある方は事務局まで早めにご連絡下さい。

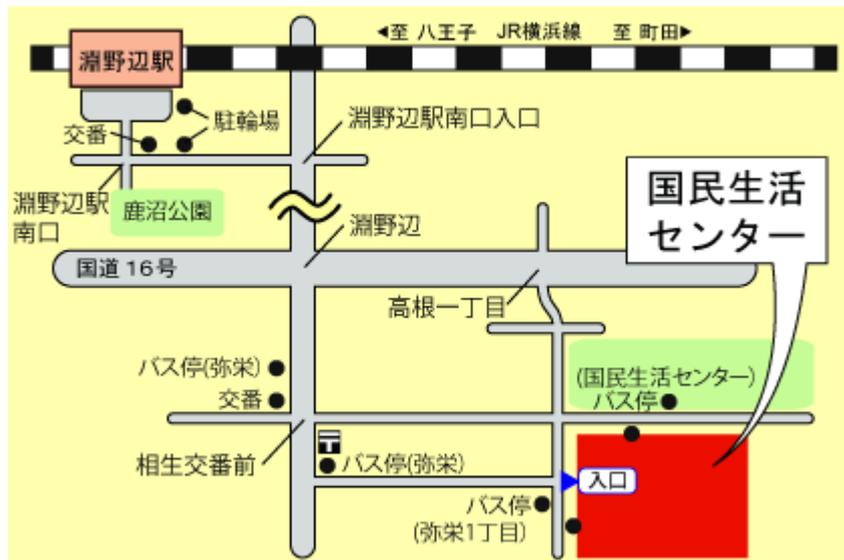
[JR横浜線・淵野辺駅から乗り合いでタクシー移動を希望する場合]

集合場所：淵野辺駅南口

集合時間：7月1日（土）12:30

- ・車でお越しの方、タクシー乗り合いを希望されない方は会場に直接お越しください。
- ・7/1（土）昼食は含まれておりませんので、駅周辺でお済ませ下さい。

アクセス：



[https://www.kokusen.go.jp/hello/map\\_sagamihara.html](https://www.kokusen.go.jp/hello/map_sagamihara.html)

【淵野辺駅から神奈川中央バス】 淵34、35、53、59系統 弥栄下車 徒歩5分  
淵37系統（午前中のみ利用可） 弥栄一丁目下車 徒歩1分

【淵野辺駅南口から徒歩】 20分

南口を出たら左手に進み、ロータリーに沿って歩き、交番を左折してください。  
まっすぐ220メートルほど進み、淵野辺駅南口入口交差点を右に曲がってください。  
まっすぐ850メートルほど進み、相生交番前交差点を左折します。  
まっすぐ300メートルほど進み、国民生活センター前の交差点を右折してください。  
50メートルほど進むと左手にあります。

## 2023年度 アンデス・アマゾン学会第12回研究大会プログラム

開催日時：2023年7月1日（土）13:30~17:30、7月2日（日）9:30~12:00

開催方法：面接とZoomによるハイブリッド（Zoom参加方法は後日メールにて連絡）

開催場所：独立行政法人 国民生活センター相模原研修所 中会議室

（神奈川県相模原市中央区弥栄 3-1-1）

≪プログラム：1日目≫

7月1日（土）

13:30 開会（司会：石丸香苗）

13:30~13:35 開会挨拶 第12回研究大会実行委員長 長尾直洋

**研究発表**（発表時間20~25分 質疑応答5~10分）

13:40~14:10 長尾直洋（名桜大学）

「ブラジル邦字新聞『日本新聞』におけるアマゾン移民報道についての一考察  
—1932年の記事を中心に—」

14:15~14:45 加藤隆浩

「燃えたニーニョ・コンパドリート」

14:50~15:20 岡本年正（慶応義塾大学）

「パチャママの在り方」

15:20~15:35 ~休憩~（15分間）

15:35~16:05 鳥塚あゆち（青山学院大学）

「家畜に合わせて生きる：アンデス牧民と動物との相互作用に関する予備的  
考察」

16:10~16:40 真鍋周三（兵庫県立大学）

「17世紀ペルー副王領における経済の多様化とリマ商人勢力の台頭  
—財政・財務状況の分析を含む—」

16:45~17:30 総会

《プログラム：2日目》

7月2日（日）

9:30 開始（司会：鳥塚あゆち）

9:30~10:00 石丸香苗（福井県立大学）

「アマゾン下流都市近郊域の小農集落に導入されたプロジェクトについて」

10:05~10:35 大平秀一（東海大学）

「ヨーロッパの『オーム喰い』とアンデスの魔物」

10:35~10:50 ~休憩~（15分間）

10:50~11:20 武井秀夫

「人類学者と探偵」

11:25~11:55 木村秀雄（自由学園最高学部）

「ボリビア・ラレカハの農地改革（2）」

11:55~12:00 閉会挨拶 アンデス・アマゾン学会会長 大平秀一

12:00 閉会